

CDVJショップコンテスト2016 応募用紙

店名	TSUTAYA青戸店	法人名	株式会社京成ストア
店舗住所	東京都葛飾区立石6-39-1		
電話番号		e-mail	
店長名(またはご担当者名)			
■応募作品のテーマ	青戸国際映画祭①		

■写真貼付欄



■コメント欄(力を入れたポイントや狙いなどをお書き添え下さい。)

当初、青戸映画オリピックの名前で作成しておりましたが、オリピックや五輪などの呼称やマークなどは勝手に使ってはいけないそうで、急ぎよ青戸国際映画祭と名称を変えました(笑)
たしかにオリピックのスポンサーは大金かけて使用許諾を得てるわけですから、盛り上げるとか云々は抜きでそういうのを順守するのも大事なことだな・・と勉強になりました。

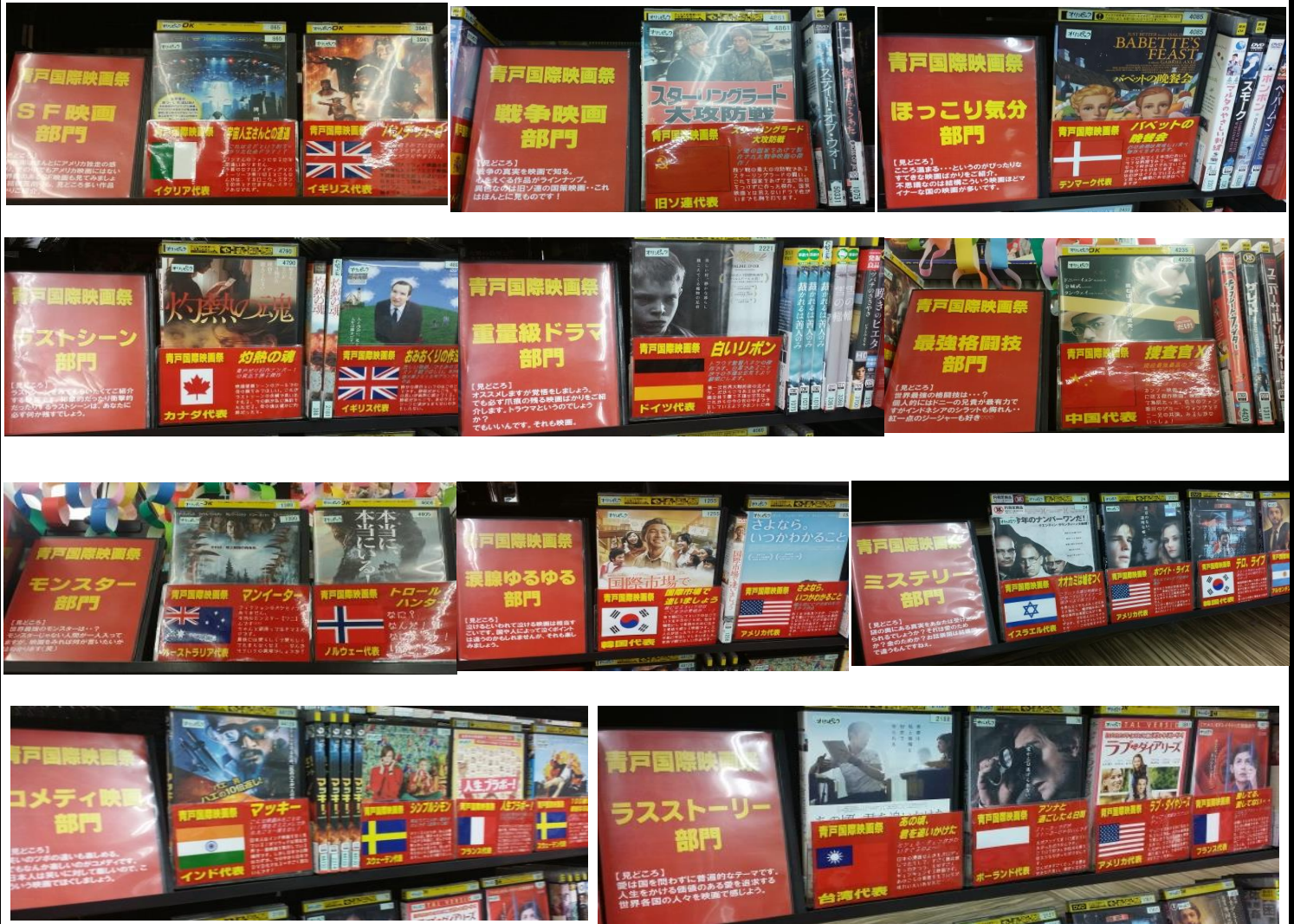
内容に関して、

マイナーな国の映画って日本でわざわざDVDになって観れるって実は面白い作品多いなあと感じていて、少なくとも目利きのメーカーバイヤーさんたちがイケると思って買付してるわけですので、そういうのに乗ってみるのも映画の見方としてありだなと思っていました・・・

ところがそういうマイナー映画に限って特にPPTで入荷しているのもあり、1年たつて売場で生き残る映画が少なくなっていて、売場で背陳でひそかに寿命を終える作品が多いです。

CDVJショップコンテスト2016 応募用紙

店名	TSUTAYA青戸店	法人名	株式会社京成ストア
店舗住所	東京都葛飾区立石6-39-1		
電話番号		e-mail	
店長名(またはご担当者名)			
■応募作品のテーマ	青戸国際映画祭②		
■写真貼付欄			



■コメント欄(力を入れたポイントや狙いなどをお書き添え下さい。)

そんな中でも生き残った珠玉の旧作を中心としたラインナップを並べてみました。
当初、柔道の無差別級とか90キロ級とかのイメージで作成した
モンスター部門、最強格闘技部門、SF部門
ラストシーン部門、涙腺ゆるゆる部門、重量級ドラマ部門
コメディ部門、ラブストーリー部門、ミステリー部門
ジャンル別での紹介をしています。

コメントには国旗を配置して国で観てみる感じをだしました。
選んでいる作品も簡単にならべてあるように見えますが、売場で4時間かけて整理整頓しつつ1本1本国名確認してリスト化し、比較的難解な映画ばかりにならないように、初心者でも手に取りやすいように、しかもあんまり目立ってない作品をチョイスしました。商品選定が一番大変だったかも。

CDVJショップコンテスト2016 応募用紙

店名	TSUTAYA青戸店	法人名	株式会社京成ストア
店舗住所	東京都葛飾区立石6-39-1		
電話番号		e-mail	
店長名(またはご担当者名)			
■応募作品のテーマ	青戸国際映画祭③		
■写真貼付欄			



オリンピックイメージだったので、虹色のカーテンが欲しかったのですが、お金もないので折り紙で感じを出してみました。安っぽくならないように(青戸国際お誕生会にならないように)気を使いましたが、けっこうきれいで目立ちます。余談ですがこの折り紙は自分の奥さんに無償で内職してもらいました。もう二度としたくないそうです(笑)

このコーナー自体もっと長くひっぱる予定なので、国旗を切り落とすとユラリンでコメントが展開できるようにしました。最近では探してみるという人減っている気がします。

ただ目につくつかないだけでレンタル数変わってしています。そんな人でもアンケートなどではコメントやオススメが欲しいというのが結構な頻度であがっているのです。そういう人対策でもあります。

CDVJショップコンテスト2016 応募用紙

店名	TSUTAYA青戸店	法人名	株式会社京成ストア
店舗住所	東京都葛飾区立石6-39-1		
電話番号		e-mail	
店長名(またはご担当者名)			
■応募作品のテーマ	名監督をみるコーナー		
■写真貼付欄			



レヴェナントのレンタル時に作成した名監督コーナーをカタログでリメイクして展開しています。監督で映画を紹介するのは、ずっと前から行っているのですが、結構人気です。特に都内店舗はこういうのがかかりやすいです。ミニシアターがつぶれている昨今、こういう映画の担い手はビデオ屋しかありません。今回は敬愛するマイケル・チミノの追悼コーナーも作成。このためだけでサンダーボルトを入荷しました、これがすごく人気でいつもレンタル中です。こういう少しマイナーな名画をしっかりとご紹介できるお店でありたいです。